

令和 3年度予算見積調書

課室名：医療整備課
 担当名：地域医療対策担当
 内線：3643

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B42	救命医療体制施設・設備整備事業費			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	救急医療対策費	
事業期間	平成24年度～ 令和 5年度	根拠法令	医療提供体制推進事業費補助金交付要綱			宣言項目	02 健康・医療・介護の安心確保	SDGsゴール	11, 13
					分野施策	020307 地域医療体制の充実	SDGsターゲット	11-5, 11-b, 13-1	
1 事業の概要			5 事業説明						
救命救急センター及び周産期母子医療センターの機能を強化するため、医療機器等の整備に係る経費を助成する。			(1) 事業内容						
(1) 救命救急医療機能強化事業 81,410千円			ア 救命救急医療機能強化事業 81,410千円 救命救急センターとして必要な、医療機器及び重症熱傷患者用備品等の整備に係る経費を助成する。						
(2) 周産期医療機能強化事業 41,183千円			イ 周産期医療機能強化事業 41,183千円 周産期母子医療センターとして必要な、医療機器等の備品整備に係る経費を助成する。						
			(2) 事業計画						
			ア 救命救急医療機能強化事業 対象数 6医療機関						
			イ 周産期医療機能強化事業 対象数 4医療機関						
			(3) 事業効果						
			ア 平成28年度						
			(イ) 救命救急医療機能強化事業 (4医療機関：血管造影X線診断装置等)						
			(イ) 周産期医療機能強化事業 (2医療機関：分娩監視システム等)						
			イ 平成29年度						
			(イ) 救命救急医療機能強化事業 (6医療機関：超音波画像診断装置等等)						
			(イ) 周産期医療機能強化事業 (2医療機関：閉鎖式保育器等)						
			ウ 平成30年度						
			(イ) 救命救急医療機能強化事業 (6医療機関：人工呼吸器等)						
			(イ) 周産期医療機能強化事業 (2医療機関：インフォウオーマー等)						
			エ 令和元年度						
			(イ) 救命救急医療機能強化事業 (5医療機関：血管造影装置等)						
			(イ) 周産期医療機能強化事業 (2医療機関：超音波診断装置等)						
2 事業主体及び負担区分									
(1) (国1/3・県1/3) 事業者1/3									
3 地方財政措置の状況									
普通交付税 (単位費用)									
(区分) 衛生費 (細目) 医療行政費									
(細節) 特別医療対策費									
(積算内容) 救急医療施設運営費等補助									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×0.1人=950千円									
			財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
予算額			国庫支出金						
決定額	122,593	61,294						61,299	△73,702
前年額	196,295	98,145						98,150	